

## バス研修親睦会を実施しました 生島連協

色鮮やかな紅葉が山々を彩り秋の深まりを感じる中、生島連協では11月4日に13単協の会長、役員方及び常日頃各地域に対して深いご理解ご協力をいただいている方々36名でバス研修親睦会を実施いたしました。

行先は福井県伝統の武生菊人形、越前そばの里などを観光、見学、体験をしました。新鮮な料理に大満足し、皆さん和気あいあいと会話が弾み楽しい親睦会となりました。帰りも長時間の車中でしたが、会長によるミニ講座（正しい薬の服用方法や健康維持について）やビデオ鑑賞もあり、渋滞もなんのその！ 皆さん笑顔で帰着しました。

今後も様々な行事や活動などで協力、助け合い地域の安全や暮らしを守り、生島連協の一層なる発展に繋ぐ深い絆を感じた有意義な研修親睦会でした。



## 毎年恒例の落語会 堂松北連協

12月1日（日）立花福祉会館において「堂松北落語会」が開催されました。毎年の落語会を楽しみにしている老若男女100名以上の人々が集まり、会場の賑やかな雰囲気の中で始まりました。

昨年に続き出演の桂八十八さんを中心に、令和7年に「4代目 桂米之助」を襲名する桂ちょうばさんと桂八十助さんの3人の話芸が次々と繰り広げられ、会場は笑い、笑い、笑いの渦につつまれました。師走の忙しさの中、楽しく、心安らぐひと時を過ごすことが出来ました。

3月2日（日）には、クラシック・ポピュラー・童謡等楽しい演奏の音楽祭も開催されました。



### ★ 社協ホームページのご紹介 ★



支部だよりではお伝えしきれない最新のイベント等のお知らせを掲載しています。カラー版の支部だより（PDF）も読めます。こちらもよろしくね♪ <http://amasyakyo.jp/shochiki/tachibana/>



## 新春三社寺詣 堂松南連協

1月10日（金）地域の安寧と参加者の健康を祈願するため、新春三社寺詣を堂松南連協で行きました。今年は恵方に当たる播州赤穂方面をめざし31人が参加しました。

8時に尼崎出発。道路渋滞もなく予定よりも早く赤穂ICを通過したので行程を変更し、まず、赤穂藩歴代藩主の菩提寺である「花岳寺」に参拝、宝物館、義土木造堂を見学しました。昼食は料理旅館鹿久居荘。歓談の最中に赤穂市長による歓迎挨拶のハプニングがありました。

昼食後、四十七義士の石像が並ぶ「赤穂大石神社」参拝、大石良雄（内蔵助）宅跡長屋門を経て、大手門近くの塩見まんじゅうのお店で小休憩。次いで日本の夕陽百選の地である赤穂御崎に鎮座する「伊和都比売神社」を参拝。拝殿から振り返ると鳥居越しに瀬戸内海が望めました。その後、帰路に就き、全員無事に尼崎に戻りました。いい一年でありますように。



## 阪神淡路大震災を語り継ぐ 生島西連協

令和6年12月10日、立花北小学校に学校運営協議会が設置されました。今後活動していく中で、児童をいかにいきいきと育てるかということの必要性を認識しました。学校からは震災の体験型講話を提案され、令和7年1月17日、5年生を対象に行われました。

校内・校外で地震が発生した時の対処方法とその後の対応について、子ども自身にも考えさせる形で話し合いが行われました。

震災から30年。あの時、ライフラインが断たれ、家の損壊や火災で学校へ避難された方もたくさんおられました。個人の体験からくる知恵・思いも、何もしなければ忘れ去られていきます。今回の体験型講話以外にも次世代に引き継ぐ活動を続けていきたいと思ひます。

